

入学時期:	4月生	学科:	上級行政科	コース:	2年	クラス	—
科目名:	国際関係論					年次:	2年次
担当者:	古川 和裕	単位:	1単位	授業時間:	15時間		

■授業概要・方法等

国家、国益、パワーなど国際関係論における基本的な概念を理解し、国際関係を分析する「リアリズム」、「リベラリズム」、「マルクス主義」という三つの基本的な視点の違いを学習する。また、人類が二つの世界大戦を経験し、戦争の惨禍を繰り返さないために国際的な平和組織が創設された過程、アメリカとソ連の冷戦の開始と終焉の過程を学習する。

■学習・教育目標及び到達目標

学生が、国家間の外交関係、国際組織や地域的共同体の設立の歴史などを知り、各国の政治体制や対外政策の決定過程を学ぶことで、国際関係における我が国の役割について考えることができるようになることを目的とする。また、学生が、基本的な知識を踏まえた上で、国際関係における現代的課題である安全保障、人権、経済、環境などのテーマについて、その解決策を自律的に考えることができるようになることを目的とする。

■成績評価方法および基準

- ・定期試験(計1回) 50%
- ・小テスト 50%

合否	合格			不合格
評価	A	B	C	不可
評点	100～80	79～70	69～60	59～0

■教科書

『国際関係』(本校独自)

■授業計画の内容

時間割上の科目名:【 国際関係 】

時数	内容
1 ～ 2	第2章 第1節 冷戦
3 ～ 4	第2章 第2節 日本外交史
5 ～ 6	第3章 第1節 軍縮・軍備管理
7 ～ 8	第3章 第2節 地域紛争と民族問題
9 ～ 10	第4章 第1節 国際連盟と国際連合
11 ～ 12	第4章 第2節 地域的国際機関
13 ～ 14	第6章 第1節 国際関係理論(マクロ理論)
15 ～	第1回定期試験

■履修にあたっての注意事項

特になし

■その他

小テストの模範解答(印刷物)を配布する。